感動の余韻 ～お客さまアンケートより～

第三十回ふるまち新潟をどり
【2018.9.23／劇場】

毎年見ているが、毎年新しくてワクワクさせられる。古町芸妓と市山流は新潟の宝とつくづく感じる。
（新潟市／50代／男性）

とても良かったです。元気をもらい、長生きはするものですね。これからもずっと公演続けてください。ありがとうございました。
（新潟市／70代／男性）

りゅーとぴあ開館20周年記念
NHK交響楽団 新潟特別演奏会
【2018.10.7／コンサートホール】

辻彩奈さんが目的でしたが、N響そして指揮者井上道義氏の迫力ある演奏で、オケ演奏に目覚めました!音楽は大音響で聴くべきだと思いました。　（新潟市／60代／女性）

テレビで見ているN響が新潟で聴けて大満足。圧倒的な音響、コンマスにキュッヒル、指揮は井上さん。アンコールもうれしかった。　（新潟市／60代／女性）

りゅーとぴあ開館20周年記念ミュージカル
『シャンポーの森で眠る』
【2018.10.19～21／劇場】

話の構成と音楽、演者さんと演奏の皆さんが作る世界に引き込まれました。もう一度観たい作品に出会えて、うれしく思います。　（新潟市／20代／女性）

曲も演技もすべて素晴らしかった。魂が感じられて、心を深く動かされました。今まで観てきたミュージカルの中で1番良かったです。私の人生を変えてしまうような力を持っていました。　（新潟市外／40代／女性）

三浦一馬キンテート2018
～ガーシュウィン&ピアソラ
【2018.11.3／コンサートホール】

一流の演奏者が集った極上のコンサートでした。各ソロ演奏はもちろん全体のハーモニーも美しく、素晴らしかったです。熱く、烈しく、切なく、悲しく、様々に変わる音色を楽しませてもらいました。　（新潟市／40代／女性）

楽しく踊りだしたくなるようでした。5人で演奏するスタイルも素敵でした。仕事が忙しく、自分へのプレゼントのつもりで来ました。癒しになりました。　（新潟市／60代／女性）

りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

プレゼント①

抽選でペア2組4名様

「春の能楽鑑賞会」（観世流）
［公演日］4月21日（日）14:00　［会場］能楽堂

プレゼント②

抽選でペア2組4名様

りゅーとぴあ室内楽シリーズNo.34
「5台ピアノの世界」
［公演日］5月12日（日）14:00
［出演］中川賢一 他
［会場］コンサートホール

プレゼント③

抽選でペア2組4名様

ファン・デ・ラ・ルビア
オルガン・リサイタル
［公演日］6月1日（土）14:00
［会場］コンサートホール

応募方法:ご希望の商品名①「春の能楽鑑賞会」（観世流）チケット、②「5台ピアノの世界」チケット、③「ファン・デ・ラ・ルビア オルガン・リサイタル」チケット、
（1）〒住所、（2）氏名、（3）年齢、（4）電話番号、（5）本誌を入手した場所、（6）本誌へのご意見・ご感想を記入の上、はがきかE-mailでご応募ください。
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2「りゅーとぴあマガジンvol.55プレゼント係」present@ryutopia.or.jp
応募者の中から抽選し、当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。2019年2月28日（木）必着

【編集後記】

2018年はりゅーとぴあ20周年のアニバーサリーイヤーで、さまざまな記念公演が行われました。その集大成を飾った『シャンポーの森で眠る』には計2,300名を超えるお客様にご来場いただき、大きな感動をみんなで分かち合いました。そして、その先の感動へ。今年も皆さんの心を動かす公演をお届けすべく、西へ東へ、スタッフの奔走はもう始まっています。お客様の笑顔に会えるのが楽しみです。（T）

「りゅーとぴあマガジン」はりゅーとぴあ・音楽文化会館・県民会館の他にも下記にて無料配布しています。

新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティセンター、みなとぴあ、マリンピア日本海、ほんぽーと、新潟市美術館、新津美術館、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アピール館、新潟県立図書館、長岡リリックホール、上越文化会館、魚沼市小出郷文化会館ほか県内・県外文化施設など

「りゅーとぴあマガジン」に関するお問合せは事業企画部 広報営業課まで
次号vol.56は2019年4月1日発行予定です。

お問合せ

休館日：毎月第2・第4月曜日、年末年始（12/29～1/3）
※祝日の場合はその翌日

■館内案内・プレイガイド	TEL.025-224-5622（11:00～19:00）
■チケット専用ダイヤル	TEL.025-224-5521（11:00～19:00）
■施設利用お問合せ	TEL.025-224-5621（9:30～18:00）
■N-PAC mate友の会事務局	TEL.025-224-5631（平日　10:00～18:00）
■事業企画部	TEL.025-224-7000（平日　10:00～18:00）
■県民会館	TEL.025-228-4481
■音楽文化会館	TEL.025-224-5811

新潟市芸術文化振興財団はりゅーとぴあ・音楽文化会館・県民会館を一体的に管理しています。

Ryutopia Magazine 2019 Winter vol.55　2019年1月1日発行
発行／りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館　〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3番地2（白山公園内）
表紙撮影：東浦一夫　編集：りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館　制作：株式会社 新交企画
デザイン：株式会社 U・STYLE　印刷：西蒲中央印刷株式会社

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館
https://www.ryutopia.or.jp

RYUTOPIA MAGAZINE

りゅーとぴあマガジン 2019 Winter vol.55 ｜ Life with Performing Arts

その先の感動へ

SPOTLIGHT interview
Noismのカタチ
RYUTOPIA NAVIGATION
ぶらりFURUMACHI
風の楽器パイプオルガン
感動の余韻
読者プレゼント
りゅーとぴあカレンダー 2019 Winter

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館
https://www.ryutopia.or.jp

20th Anniversary
その先の感動へ りゅーとぴあ

©Shuhei NEZU

お客様と再会する感謝と喜びを一音一音に込めて。

この春、記念すべき100回目を迎える1コイン・コンサート。
中川賢一さんを含む4組5名の出演者の皆さんは
いずれも過去の1コイン出演経験者でもあります。
「りゅーとぴあに帰ってこれて、みんな本当に嬉しいんです」と
微笑む中川さんに、公演への意気込みなどをお聞きしました。

――中川さんは、新潟に最も足を運んでくださっているアーティストのお一人です。

いつもお招きいただき、ありがとうございます。これまで1コイン・コンサートに2回出演し、アウトリーチでは新潟市の小学校を巡り、Noism公演で演奏したこともあります。

実は先日、私のルーツが新潟県にあることが分かったんですよ。曽祖父がりゅーとぴあから数十キロの地域出身です。そのせいなのか、新潟に来るといつもホームに帰ってきたようなホッとする感覚がありました。

――りゅーとぴあのホールはいかがですか?

普通2,000人規模のホールだと緊張したり圧迫感を感じることもありますが、不思議とここは「温かく包まれる」気がします。聴衆の皆さんからも優しい雰囲気が出ていて、安心して演奏ができる。ガチガチで実力を発揮できないという経験は一度もありません。

響きに関しては最高の一言。音抜けが良い、残響も絶妙、音の返しもクリアと三拍子揃っていて、ソロでもオーケストラとの共演でもどんなジャンルでも気持ちよく演奏できそうです。

――ピアノ演奏だけでなく、指揮やアナリーゼ(楽曲分析)、さらには他ジャンルとの共演など新しい取り組みにも積極的です。

私は子どもたちへのアウトリーチをライフワークにしているのですが、例えば最近では彼らに描いてもらった絵をプロジェクション・マッピングのようにホールで映しながら、同時にピアノで「展覧会の絵」を演奏するようなこともしています。

常に時代の最先端にあるものを取り入れていたいんですよ。子どもたちが「これは何だ?!」と思えるような、驚きと新しさを提供したい。今を生きる彼らの心を豊かにできるなら、映像でも、コンテンポラリー・ダンスでも、お料理でも、何とだってコラボレーションしたいですね。

――さて、5月に開催される記念すべき1コイン・コンサートVol.100に出演されます。

ピアニスト4組5名が、朝から夕方まで連続でコンサートを行うという、大変な企画です(笑)。ピアノ駅伝の先頭ランナーを務める私のコンサートは、0歳からご来場いただけます。

聴きやすく親しみやすい名曲プログラムを考えていますが、子どもたちが手遊びやリズム遊びを楽しめるなど、全身で体験していただけるよう工夫します。保育園で演奏した経験などをフルに活かして、とにかく楽しい演奏会にします。期待していてください!

――1コインの翌日、同じ5名の出演者で「5台ピアノの世界」の公演がありますね。

りゅーとぴあから「5台のフル・コンサート・ピアノを同時に演奏する」というアイデアが出てきたとき、ピアニスト全員驚愕ですよ。「すごいね!」「本当にできるの?」って。

フルコンが5台あるホールは全国でも恐らくりゅーとぴあだけ。さらに、2台を4人で演奏する楽譜はあっても、5台のものはありません。いろいろな意味で、この企画はオンリーワンです。これを聴き逃すと本当に二度と聴けないかもしれません。

当日は全曲オーケストラのために書かれた超名曲をアレンジして演奏します。オーケストラ並の色彩と、大迫力のサウンドにご期待ください。

――最後に新潟の皆さんにメッセージを。

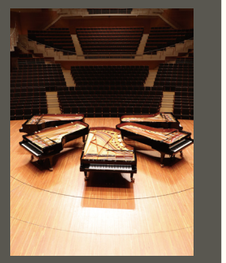
かつて1コインを巣立ったピアニストたちは、りゅーとぴあに帰ってくることを本当に楽しみにしています。お客様との再会に感謝し、包まれるような温かさを力に換えて、最高のコンサートを届けたいと思います。

Information

りゅーとぴあ・1コイン・コンサートVol.100

「ピアノ駅伝」

【日時】5月11日(土) 【会場】コンサートホール
10:30〜11:20/中川 賢一
(0歳からのコンサート) ※3歳以上有料
13:00〜13:50/田村 緑
15:00〜15:50/白石 光隆
17:00〜17:50/デュエットゥ かなえ&ゆかり(連弾&2台ピアノ)
【料金】各回 ¥500 ※全席自由・当日会場にてお支払い



りゅーとぴあ室内楽シリーズNo.34

「5台ピアノの世界」

【日時】5月12日(日) 14:00〜 【会場】コンサートホール
【料金】S席 ¥3,500 A席 ¥2,500 B席 ¥1,500 公演詳細はP6をご覧ください >>>

中川賢一 Ken'ichi Nakagawa

桐朋学園大学音楽学部でピアノと指揮を学び、卒業後、ベルギーのアントワープ音楽院ピアノ科首席修了。1997年オランダのガウデアムス国際現代音楽コンクール第3位。帰国後は、ソロ、室内楽、指揮で活躍する他、国内外の様々な音楽祭に出演。NHK-FMなどに度々出演、新曲初演多数。ダンスや朗読など他分野とのコラボレーションも活発。指揮者として、東京室内歌劇場、東京フィル、広響、仙台フィル他と共演。東京フィル、札響、水戸室内管等ではピアノ演奏とトークのアナリーゼを展開し好評を博す。現代音楽アンサンブル「アンサンブル・ノマド」のピアニスト、指揮者。(一財)地域創造公共ホール音楽活性化事業登録アーティスト。お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師。
http://www.nakagawakenichi.jp

©橋本倫史

演劇はこんなにも自由なんだと思ってもらえたら。

世の中に驚きを与え、注目を集め続けるmum&gypsy藤田貴大さん。
次はドイツのシューズブランドtrippenとのコラボレーション作品で、
“2演目同時”に新潟へ持ってきてくれます。
藤田さんが切り拓く未来に可能性を感じずにはいられない、
演劇ファン以外の方にも読んでほしいインタビュー。

――trippenと組むことになったきっかけは。

最初の出会いは2016年『ロミオとジュリエット』で衣装提供してもらって、翌2017年『sheep sleep sharp』という作品で俳優全員の靴をセレクトしていただきました。今回新潟で上演する『BEACH』『BOOTS』では、trippenチームと一緒に一から考えてデザインされた靴を演劇で使います。既成品とかじゃないんですよ。

『BEACH』『BOOTS』というタイトルは、trippenのコレクション名に影響を受けて僕が付けたもの。Spring/Summerのシリーズ“Water”をもとに『BEACH』を書いて、Fall/Winterのシリーズ“Speed”をもとに『BOOTS』を書き下ろしました。テキストも、演じ方も、靴の方に寄っていっているんですよ。俳優の演じるキャラクターを表現する重要なアイテムになっています。

――新潟には2作品同時に持ってきてくれますね。

東京からやってくる演目を地方に住んでいる観客は自ら選べないじゃないですか。それってすごく不自由だと思っていて。今回は、僕らが持っていくセットの中からお客さんに選んでもらえるようにしたかった。選択肢を手渡そうと思ったんです。

――どんな物語になるのでしょうか。

最近のマームとジプシーでは、舞台が日本なのか、時代がいつなのか分からないような世界観が多かったけれど、今回は現代の日本を舞台にしようと考えています。『BEACH』『BOOTS』どちらかひとつ観ても楽しめるけど、『BEACH』で始まった物語は『BOOTS』で完結するから、やっぱり両方観た方がいいかも知れない(笑)。

撮影:井上佐由紀

『BEACH』展示の様子

――東京では劇場ホワイエに靴が展示され、他の演劇にはない魅力を感じました。

これは未定なんだけど、新潟でも同じようにできるといいなと思っています。演劇を観る時間と、モノを見る時間の両立ができたらなと。演劇ファン以外の方も居心地のよい空間にしたいですね。

お洋服や靴を販売しているお店に人を呼ぶのも大変な時代です。実際に行かなくてもインターネットで買い物ができてしまいますから。お店を営む人たちの悩みは、僕たちでいう劇場に足を運んでもらう苦労と同じなんです。この1年間trippenチームと密にやりとりをしてきて、フライヤーやDMの作り方から、店舗の運営方法、さらにはブランドの守り方なんかを、僕たちも学び吸収してきました。

インターネットでは体験できないものが一層強く求められていく時代だから、これからは“わざわざ足を運ぶ価値のあるもの”だけが現実の世界に残ると思います。

――新潟のファンに一言お願いします。

「演劇はこんなにも多様化しているんだ」という作品を持って行くので、楽しみにしてください。マームのみんなは新潟が好きだから、僕らも行くのが楽しみです。

Information

りゅーとぴあNext Stage“NE/ST”+ mum&gypsy×trippen

『BEACH』『BOOTS』

【日時】2月14日(木)19:00開演『BEACH』 2月15日(金)19:00開演『BOOTS』
2月16日(土)13:00開演『BOOTS』 17:00開演『BEACH』
【会場】スタジオA
【作・演出】藤田貴大
【出演】『BEACH』/石井亮介、川崎ゆり子、中村夏子、成田亜佑美、長谷川洋子、吉田聡子
『BOOTS』/石井亮介、荻原綾、川崎ゆり子、中村夏子、成田亜佑美、長谷川洋子
【料金】一般 ¥3,000 高校生以下 ¥1,000 ※当日各¥500増。全席自由・整理番号付

藤田貴大 Takahiro Fujita

1985年4月生まれ。北海道伊達市出身。桜美林大学文学部総合文化学科にて演劇を専攻。07年マームとジプシーを旗揚げ。以降全作品の作・演出を担当する。作品を象徴するシーンを幾度も繰り返す“リフレイン”の手法で注目を集める。11年6月〜8月にかけて発表した三連作「かえりの合図、まっては食卓、そこ、きっと、しおふる世界。」で第56回岸田國士戯曲賞を26歳で受賞。以降、様々な分野の作家との共作を積極的に行うと同時に、演劇経験を問わず様々な年代との創作にも意欲的に取り組む。13年、15年に太平洋戦争末期の沖縄戦に動員された少女たちに着想を得て創作された今日マチ子の漫画「cocoon」を舞台化。同作で2016年第23回読売演劇大賞優秀演出家賞受賞。演劇作品以外でもエッセイや小説、共作漫画の発表など活動は多岐に渡る。

Noism のカタチ

さらなる高みを志向する 15年目の新たな「実験」

2004年4月に設立され、15年目となるNoism。りゅーとびあでの今シーズン最初の公演『R.O.O.M.』は、新シリーズ「実験舞踊」の第一弾となる。芸術監督の金森穣に新たな「実験」への思いを聞いた。

アルゴリズムに則って純粋に動く舞踊家たち。そこに偶発的に生じる関係性を金森が抽出し、新たな舞踊作品として結実させる。舞踊にからむ音楽は、池田亮司とカールステン・ニコライによるユニットcyclo.のミニマルなサウンド。同時上演となる金森と井関佐和子のデュオ作品『鏡の中の鏡』も楽しみだ。

日本初の公立劇場専属舞踊団として新潟で誕生し、いまなお唯一無二のカンパニーとして独走し続ける。Noismの存在自体が画期的で実験的だが、「見世物小屋」「劇的舞踊」「近代童話劇」に続き、「実験舞踊」を立ち上げた金森は、その意図をこう語る。

「明快なものだけなく、わからないものにもワクワクする。劇場文化にはそういう側面があり、そうであってほしいと思います。抽象度が高い作品になるかもしれませんが、私たちは舞踊団として、豊かな芸術を楽しむ感受性を与えられる存在でありたいのです」

タイトルの『R.O.O.M.』は空間を指し示すと同時に、Random（無作為）、Organ（器官）、Oriented（志向）、Monster（怪物）の頭文字をつなぎ合わせたものでもある。想像力を掻き立てられる4つのキーワードだが、原始的な単細胞生物の行動メカニズムに迫る、ある実験のドキュメンタリーに着想を得たという。実験舞踊のアプローチも科学的で、今回は作品の下地となる楽曲や物語はない。舞踊家たちは一定の法則に従って踊り、偶発的な出会いや相互作用から生まれたものを掬い上げ、金森が作品を創り上げていく。この実験で何が生まれるのか、それはまだ誰にもわからない。

海外から多彩な新メンバーを迎え、稽古場には英語、フランス語、中国語、日本語が飛び交う。多言語と多文化が混ざり合う日々は創作にどんな影響を及ぼしているのだろう。「日本語と異なり上下関係のないフラットな言語で主張する新メンバー、その状況に戸惑うメンバーもいて、楽しいこともあれば難しいこともあります。母国語ではない言語を駆使して伝えたいことを絞り出す、そのもどかしさの感覚も表現には不可欠で、かつてないエネルギーに満ちています」と金森。

14年余にわたり国内外で実績と評価を積み重ねてきたNoismだが、安定に甘んじることなく、ストイックに軽やかに変革に挑む。「変化は緊張感をもたらしますが、その刺激は弛緩した日常に揺さぶりをかけ、鋭敏な感覚や新たな気付きも与えてくれます。あえていま、どこにたどり着くかわからないものにチャレンジしたい。予備知識も先入観もなく、この実験にぜひ立ち会ってください」

金森の飽くことのない創作への渇望が「実験舞踊」に満ちあふれているに違いない。2019年の始まりに、未知なるものとの出会いに心を躍らせ、劇場へ出かけよう。

取材・文:松丸亜希子
写真:遠藤龍

ワタシのNoism 公演Report

Noism2特別公演2018『ゾーン』（演出振付:櫛田祥光）

記録的な酷暑の中、港を舞台に行われたNoism2の特別公演『ゾーン』。現実と空想、過去と未来、現世と常世の間を浮遊するような世界観。頭の先からつま先まで研ぎ澄まされたしなやかで繊細な動き。目の前で丁寧に描き出される美しい物語に、暑さも忘れて吸い込まれるように見とれてしまった平成最後の夏でした。Noism2の皆さんは私と同世代なのですが、舞踊に全力で熱中しているキラキラした姿にいつも大きな刺激と勇気をもらっています。見る度に輝きを増していく彼女たちの今後の活躍から目が離せません!

梨本 明世
「月刊新潟Komachi」を発刊している株式会社ニューズ・ライン編集部所属。アイドルからクラシック、演劇から舞踊までエンタメ情報を幅広く担当している。

Noism1 実験舞踊vol.1『R.O.O.M.』／※同時上演『鏡の中の鏡』

日 時：1月25日（金）～2月17日（日）（全13回）
会 場：スタジオB
演出振付・空間・照明：金森穣
音 楽：cyclo.（ryoji ikeda+carsten nicolai）他
出 演：Noism1＋金森穣
料 金：一般¥4,000／U25¥3,200

私たちはNoismの活動を応援しています

SHISEIDO Chacott Jamrucrew Inc. stage P. 越後湯沢 WIND KOSMI Noism サポーターズ

活動支援のお願い

Noismでは引き続きレジデンシャル活動を支援してくださる企業および個人のスポンサーを募集しております。詳しくは http://noism.jp/support/
お問い合わせは、りゅーとびあ事業企画部（TEL.025-224-7000）まで。

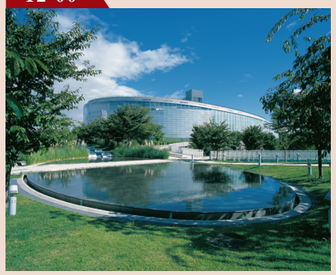
東響で、大人の休日。

Special holiday in "Tokyo"

りゅーとびあ広報 Sさん・Uさん
「クラシックはハードルが高いと思われがちですが、公演の前後も含めた"1日"を楽しんでもらえるとうれしいです」と2人。

りゅーとびあで年6回の定期演奏会を行っている我らがオーケストラ、東京交響楽団。まだ聴いたことがない方や、ここしばらく来ていないという方、多くいらっしゃるのでは?そんな方のために当館の広報スタッフが、大人の東響の楽しみ方をご紹介します。東響定期会員になれば、この特別な休日がもっと身近なものになりますよ。

12:00



1 美しいランドスケープに囲まれた"非日常空間"

新潟の市街地の中で、春は新緑に、秋は紅葉に染まる憩いの場・白山公園。木々をくぐり、空中庭園を抜けて遊歩道を進むとりゅーとびあが現れます。エリアに足を踏み入れた瞬間始まる、癒しのひとときを楽しんで。

建築の美しさにも注目です

13:00※

2 入場無料で誰もが楽しめるロビーコンサート

東響の公演がある日は必ず、楽団員によるロビーコンサートが行われます。一流の演奏を間近で聴く・見ることができ、楽団員のトークに親近感が湧くこと間違いなし。昨年12月には世界的チェリストのウェンシン・ヤンが登場するサプライズも!
※ロビーコンサートの開演時間は回によって異なります。

14:00

3 音楽好きの心をくすぐるグッズの数々

りゅーとびあ2Fのショップでは、楽器モチーフの小物やアクセサリーなどのグッズがいっぱい。来館の記念に立ち寄ってみて。演奏会の開演まで時間があるので、ショップの後は近隣のお店でゆっくりランチもいいですよね。

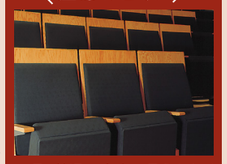
17:00

4 いよいよ開演! 至上の音楽体験の始まり

360°から体を揺さぶる迫力の音。CDでは気づかなかった繊細な音。それは、生のコンサートでしか味わうことができません。インターネットなどで事前に演奏曲を予習しておくとライブをより楽しめるのでオススメ。東響定期会員になれば、毎回同じ「あなたの席」で鑑賞できて、さらに料金はぐっとリーズナブルになりますよ。

定期会員なら最大40%オフ!

〈座席のヒミツ〉



一見、普通の座席に見えますが実は驚きの仕掛けが。音響シャッターを内蔵しており、ホールの美しい響きを安定して作り出します。

＼ココにも注目してみよう／

指揮者で音楽が変わる!

楽団員の隠れた潜在能力を引き出し燃え上がらせる指揮者の巧みな技術

超一流のソリストが登場

切れ味、輝き、深み、どれをとっても一級の音楽家を真近に目撃しよう

"推しメン"を決めてみる

好きな奏者や楽器に注目することでコンサートの楽場がより楽しみに

18:00

5 コンサートの合間にビュッフェで一杯

開演前や休憩時に、ビュッフェで各種ドリンク・軽食などを提供しています。グラス片手に寛ぐのも大人の楽しみ方のひとつ。音楽への陶酔が、より深いものになりますように。

19:00

余韻まで楽しんで!

6 終演後は、興奮を胸に夜の街へ

りゅーとびあ周辺にはレストランやカフェなど魅力的なお店が多くあります。食事を楽しみながら語り合えば、さらに忘れられない1日になるかも。

東響定期会員募集のご案内は、本誌折込の「りゅーとびあカレンダー」をご覧ください。

もうすぐ100回 Ryutopia

1コイン・コンサート History

りゅーとぴあで誕生し、全国へ。

平日昼の1時間、1コイン（500円）という破格の低料金で質の高いコンサートが気軽に楽しめる「1コイン・コンサート」（以下、1コイン）。全国に先駆けてりゅーとぴあが2002年から始め、ネーミングの面白さと相まってその形式が評判を呼び、今や日本中のホールに広まりました。そして誕生から18年。今年5月にいよいよ100回目の節目を迎えます。そんなりゅーとぴあの1コインの歴史を、振り返りました。

アーティストお祝いメッセージ

これまで出演いただいたアーティストを代表し、各ジャンルから3名の方にお祝いメッセージをいただきました。

小川 里美（ソプラノ／ミス・ユニバース・ジャパン）

「りゅーとぴあの澄んだ空気と信濃川を懐かしく思い出します。地元の方に愛される素敵なこのシリーズが、これからも続きますように!」

西谷 牧人（東京交響楽団 首席チェロ奏者）

「祝1コイン・コンサート100回!お客様もホールの響きもあたたかい、大好きなりゅーとぴあの益々のご発展を祈念しています!」

三浦 一馬（バンドネオン）

「PAを使わずとも厚みのある音が鳴り響く最高のホールと、高い集中力で聴き入ってくださる素敵なお客様。100回おめでとう!」

Vol.01 記念すべきVol.1は?

Vol.1はピアニストの仲道祐子で開幕。「一体何人来るのか?」と職員の期待と不安が交錯する中、蓋を開けてみれば来場者数1,011人の大盛況!とはいえ、100回も続く企画になるとは、この時点で誰も予想せず…。

Vol.01 仲道 祐子

Vol.30ではアーティスト公募も!

30回を記念し、新潟ゆかりのアーティストを公募。30組以上の中からオーディションで選ばれたのは、フルート奏者の丸田悠太。後には東京佼成ウインドオーケストラ等で活躍し、2017年にはLFJ新潟において「風の五重奏団」のメンバーとして凱旋公演も。

Vol.30 丸田 悠太

Vol.50は世界で活躍するピアニスト

50回の記念開催は、ヨーロッパを中心に世界で活躍中のピアニスト、コルネリア・ヘルマンが登場!ショパンとシューマンの生誕200年を記念し、両作曲家の名曲をたっぷりと披露。

Vol.50 コルネリア・ヘルマン

Vol.94 1コイン初の1日2回開催

Vol.94は、1コイン初となる1日2回公演を実施。ピアニストの米津真浩と小瀧俊治を招き、1回目は「米津ソロ＋連弾」、2回目は「小瀧ソロ＋連弾」をお届け。2人の超絶技巧が炸裂し、合わせて約1,400名の聴衆を魅了!

Vol.94 米津 真浩

Vol.94 小瀧 俊治

Start 2002～ 2006 2007 2009-2014 2018 2010

Vol.22 専属オルガニストのデビューも1コイン!

Vol.22は、第3代専属オルガニストに就任した山本真希のお披露目公演。1,300人以上の市民が見守る中、バッハの名曲からイサン・ユンの現代曲まで披露。新オルガニストが、新潟の聴衆に温かく迎え入れられた感動の瞬間。

Vol.22 山本 真希

Vol.32 大人気アーティストを発掘!

Vol.32は、サクソフォン四重奏団「カルテット・スピリタス」が登場。爆笑トークとクオリティの高い演奏が瞬く間に評判に。人気投票で出演者を選ぶ1コインの特別版コンサートでは、毎回断トツの第1位選出。

Vol.32 カルテット・スピリタス

Vol.42.55.74 1コインで人気の作曲家は誰?

1コインで特集すると、お客様が押し寄せる作曲家が。その名は「アストル・ピアソラ」。Vol.42（2009年）のトリアングロ、Vol.55（2011年）のトリオ・リベルタ、Vol.74（2014年）の三浦一馬と、全3回で入場者数はすべて1,000人超え。

Vol.55 トリオ・リベルタ

Vol.74 三浦一馬

「公演誕生の理由」

素晴らしいホールと、クラシック音楽の魅力を知っていただきたいとの想いからスタート。「夜は外出できない」「料金が高い」「トークなしでは寂しい」「チケットの買い方が分からない」等の声を全部充たした結果、今の形に。

「東日本大震災直後」

2011年4月9日開催のVol.51「ヴァイオリン」。偶然にも出演者の早稲田桜子は、ヴァイオリニストでありながら「あん摩マッサージ指圧師」の資格所持者でした。そこで急遽、被災者の方々を励まそうと、市体育館で「演奏＋マッサージ」のミニコンサートを開催。この方々を1コイン本番にもご招待し、バッハのシャコンヌを涙ながらに聴いておられた皆様の姿が忘れられません。

担当者が語る!

1コイン裏話

当企画の立ち上げから携わり、以後18年間に渡り担当を務めてきた、音楽企画課のN氏。彼のみぞ知る1コインの裏話を聞かせてもらいました。

「宮廷貴族の雰囲気を」

2006年6月6日Vol.23「リコーダー&チェンバロ」。宮廷貴族のサロン風雰囲気を味わっていただくため、舞台上にも客席を60席用意。アーティストの間近で極上のライヴをお楽しみいただきました。私の中で1コイン史上「ベスト1」公演。

「台風直撃でも開催」

2009年10月8日開催のVol.43「尺八&箏・十七絃」。当日は、不運にも大型台風が新潟を直撃し、開催を直前まで迷うも決行。結果102名もの方が来場してくださいました。アンケートには「1コイン・ファンは台風直撃でも参ります!」との声があり、これには私も泣きました…。

注目の100回記念公演はこれだ!

りゅーとぴあ・1コイン・コンサートVol.100「ピアノ駅伝」

100回記念となる特別編は、過去1コイン・コンサートへの出演経験がある人気ピアニスト4組5名を一堂に招聘!1コインで最も人気のある楽器「ピアノ」に焦点を当て、朝から夕方まで連続コンサートを開催。

中川 賢一（Vol.45・76出演）

田村 緑（Vol.67出演）

白石 光隆（Vol.17出演）

デュエットゥ かなえ&ゆかり（Vol.18出演）

5.11（土） コンサートホール
各回500円（全席自由／当日会場にてお支払い）

10:30-11:20	中川 賢一（0歳からのコンサート）※3歳以上有料
13:00-13:50	田村 緑
15:00-15:50	白石 光隆
17:00-17:50	デュエットゥ かなえ&ゆかり（連弾&2台ピアノ）

りゅーとぴあ室内楽シリーズ No.34

「5台ピアノの世界」関連企画

■ 5.12（日） ■ コンサートホール

全曲オーケストラのために書かれた超名曲揃い!

メンデルスゾーン／結婚行進曲
ホルスト／組曲「惑星」より“木星”
シャブリエ／狂詩曲「スペイン」
エルガー／行進曲「威風堂々」第1番
ムソルグスキー／展覧会の絵　他

1コインVol.100の翌日、同じ5名の出演者による「5台ピアノの世界」の公演を開催します。ヤマハ1台、カワイ1台、ベーゼンドルファー1台、スタインウェイ2台と「フル・コンサート・ピアノ」を5台有するホールは、恐らく全国でもりゅーとぴあだけ。大迫力の音色をぜひご体感ください。

RYUTOPIA NAVIGATION 2019 WINTER/SPRING

2019年、冬～春のおすすめ公演をピックアップ。
公演情報の詳細は、本誌折込のりゅーとぴあカレンダーをご覧ください。

強く優しく負けず嫌い!超有名なヒロインの物語を APRICOTメンバーによる演出で15年ぶりに再演。

APRICOT2019春季公演『シンデレラ』
■3.16(土)17:00開演/3.17(日)13:00・17:00開演　■スタジオA
3.19(火)19:00開演/3.20(水)19:00開演/3.21(木・祝)13:00開演

APRICOTメンバーによる演出でお贈りする2019春季公演は、実に15年ぶりの再演『シンデレラ』のお話です。言わずと知れたこの物語を、子ども達の柔軟な発想でAPRICOTならではの音楽劇に仕上げます。初演は劇場公演だった本作を、スケールはそのままにスタジオ版として再構築。子どもたちから溢れ出るエネルギーをダイレクトに体感できるのはスタジオ公演最大の魅力です。ぜひご家族でお楽しみください。

APRICOT2004夏季公演『シンデレラ』より

和楽器、ピアノ、フルート…心あたたまる響き。音楽にのせて、ひと足早い春がやってくる♪

春のジョイントコンサート(新潟県民会館アウトリーチ事業)
■3.10(日)14:00開演　■柏崎市文化会館アルフォーレ

「春よ、来い」「美女と野獣」など誰もが耳にしたことのある名曲から、「ヴェネツィアとナポリから タランテラ」「フルートとピアノのためのソナタ」など聴きごたえのある曲まで満載の演奏会。和楽器、ピアノ、フルート…さまざまな音の響きと出会えるのはジョイントコンサートならではの醍醐味です。ご家族で、恋人と一緒に、お友達同士で、上質な音楽をお楽しみください。

薫風之音

小黒亜紀

金子由香利

ジュニア3教室が同時出演!明るく澄んだ音楽で、春をお出迎え。

新潟市ジュニア音楽教室 第15回スプリングコンサート
■3.30(土)14:00開演　■コンサートホール

春のりゅーとぴあ恒例、新潟市ジュニア音楽教室による合同コンサート。邦楽合奏、合唱団、オーケストラ、今年もそれぞれの個性と創意工夫あふれるステージをお贈りします。コンサートの最後は総勢約260名による歌と楽器の合同演奏「ビリーブ」で締めくくります。ジュニアが奏でる明るく元気なサウンドが、コンサートホールいっぱいに鳴り響くのは圧巻の一言。4月からの新規入団を検討中の方も、ぜひお聴きください。

目指すは紅白歌合戦!中澤卓也が心(ハート)で歌う、夢のコンサートへようこそ。

中澤卓也コンサート 故郷(ふるさと)から全国へ ～The beginning of a dream～
■4.14(日)15:00開演　■新潟県民会館

新潟県民会館では初開催となる、中澤卓也のコンサート。故郷・新潟への感謝を、歌に込めてお届けします。デビュー3年目、目指せ紅白歌合戦。大きな夢を掴むための、魂の第一歩をご覧ください!

■新潟県長岡市出身、1995年10月3日生まれ
■受賞歴:「第59回日本レコード大賞」新人賞、「第50回日本有線大賞」有線奨励賞、「第32回ゴールドディスク大賞」ベスト・演歌／ニューアーティスト賞

中澤卓也

2019年もラインナップ充実!

能楽基礎講座「若手能楽師に聞く 能の楽しみ」

若手能楽師による人気シリーズ、7年目に突入!今年度は「能の神々」をテーマにお届けします!

「もっと能楽の魅力を伝えたい」と若手能楽師4人組が立ち上げた大好評の能楽講座シリーズ。わかりやすいお話と充実の実演で、お能の楽しみ方を“超立体的”に紹介していきます。ナビゲーターは4人の若手能楽師と歌人・梅内美華子さん。さらに各回登場のゲストもご期待ください。お能が初めての方も大丈夫、お気軽にご参加ください!

<第1回>
テーマ／能「小鍛冶(こかじ)」
5.21(火)18:30開演

能「小鍛冶」

<第2回>
テーマ／能「三輪(みわ)」
8.18(日)14:00開演

能「三輪」

<第3回>
テーマ／能「高砂(たかさご)」
2020.1.26(日)14:00開演

能「高砂」

十二番目の天使

りゅーとぴあと東宝の共同製作で、
全米ベストセラー小説を、日本初の舞台化!
家族を亡くした男と秘密を抱えた少年の、愛と希望の物語。

全世界で著作が3,600万部以上読まれている作家オグ・マンディーノの代表作、「十二番目の天使」。全米ベストセラー小説であり世界中で愛されている感動作の、待望の日本初舞台化が実現。大切な人達との出逢いが生きる勇気を与えてくれる――切なくも優しい心温まる物語を、井上芳雄、栗山千明、六角精児、木野花、辻萬長の豪華キャスト陣でお贈りいたします。りゅーとぴあ発の企画を東宝と共同製作し、全国9都市で上演する新たな演劇プロデュース公演に、どうぞご期待ください。

4.6 sat　18:30開演
4.7 sun　13:30開演

会場:りゅーとぴあ・劇場

出演
井上芳雄　栗山千明
六角精児　木野 花　辻 萬長
溝口元太　吉田陽登

原 作　オグ・マンディーノ
翻 訳　坂本貢一(求龍堂刊「十二番目の天使」より)
台 本　笹部博司
演 出　鵜山 仁
企 画　りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館
製 作　東宝／りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館

お待ちかね、春の能。りゅーとぴあ初上演の能と野村萬斎の狂言を堪能!

「春の能楽鑑賞会」(観世流)
■4.21(日)14:00開演　■能楽堂

りゅーとぴあ初上演となる能「歌占」は、加賀国(石川県)を舞台にした父子の再会をめぐる不思議な物語です。狂言では大人気の野村萬斎が登場!折しも4月中旬、りゅーとぴあ周辺の桜が美しい季節です。お花見とあわせてお出掛けください。桜と伝統美、日本の春を満喫いただけます。

能「歌占」

“春能”がもっと楽しくなる!「春能プレ講座」
日時:4月6日(土)14:00～15:30　会場:能楽堂
講師:中村裕(観世流能楽師)
参加費:500円(「春の能楽鑑賞会」チケット購入者は無料)
お問い合わせ:りゅーとぴあ事業企画部 TEL.025-224-7000

サグラダ・ファミリア大聖堂の若き天才オルガニスト、日本初リサイタル!

ファン・デ・ラ・ルビア オルガン・リサイタル
■6.1(土)14:00開演　■コンサートホール

スペインはバルセロナにあるサグラダ・ファミリア大聖堂のオルガニストにして、ヨーロッパの第一線で活躍する若き天才、ファン・デ・ラ・ルビア。初来日となる今回のリサイタルは新潟のみでの独占開催。スペインのオルガンの特徴を備えるりゅーとぴあの大オルガンで、ラテン系らしい鋭く力強い響きと情熱あふれる演奏を聴かせてくれることでしょう。プログラムは正統派の名曲で、その実力をいかんなく発揮。ぜひご来場ください。

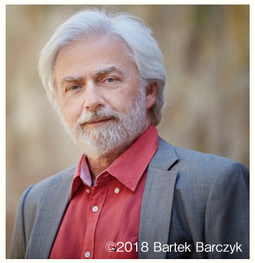
ファン・デ・ラ・ルビア

りゅーとぴあ等をご利用いただく公演、県内の公立文化施設の自主事業をご紹介!

本ページはりゅーとぴあ利用団体等の広告ページです。広告のお問い合わせはりゅーとぴあ広報営業課まで　info@ryutopia.or.jp

孤高の巨匠による、極上の響き
クリスチャン・ツィメルマン ピアノ・リサイタル

中越沖地震が縁で実現した柏崎公演から約3年、世界で3本の指に入ると絶賛したアルフォーレでのCD録音を経て、自身が認めたホールで奏でる待望の公演。
完璧を追求する孤高の巨匠による、極上の響きをご堪能ください。


©2018 Bartek Barczyk

2月16日(土) 17:00開演
柏崎市文化会館アルフォーレ 大ホール
全席指定 S¥7,000 A¥5,500
※大学生以下各¥2,000引き
(アルフォーレのみ取り扱い)

【曲目】
ショパン:スケルツォ 第1番 ロ短調 op. 20
スケルツォ 第2番 変ロ短調 op. 31
スケルツォ 第3番 嬰ハ短調 op. 39
スケルツォ 第4番 ホ長調 op. 54 他

※未就学児の入場はできません。保育ルームを設置します(要申し込み)
【プレイガイド】柏崎市文化会館アルフォーレ、新潟県民会館、セブンチケット ほか

主催・お問合せ:柏崎市文化会館アルフォーレ　TEL.0257-21-0010

栄長敬子ピアノリサイタル
～ピアノソナタからベートーヴェンを聴く シリーズ記念Vol.10を経て～

3月31日(日) 14:00開演(13:30開場)
新潟市音楽文化会館 ホール
全席自由　一般 ¥3,000
学生 ¥1,500　1/7発売開始!

【プログラム】
ピアノソナタ 第23番作品57「熱情」、第31番作品110
ピアノ協奏曲 第5番 作品73「皇帝」(2台ピアノ版)
共演(オーケストラパート)／相原 一智

シリーズ記念ご招待企画
これまで同シリーズに、2回以上ご来場いただきました皆様をご招待! 詳しくはお問合せ先へ。

【プレイガイド】新潟市音楽文化会館、コンチェルト、新潟伊勢丹、インフォメーションセンターえん(メディアシップ1F) ほか

主催・お問合せ:einaga@n-seiryo.ac.jp　TEL.090-9343-6236(栄長)

春の新潟を彩る、日本文化の祭典
アート・ミックス・ジャパン

2019年4月13日(土)・14日(日)
りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館 ほか

人間国宝、シルク・ドゥ・ソレイユ、文部科学大臣賞…。日本を代表する一流アーティストたちが新潟に集う2日間。バラエティ豊かな芸術を一挙に楽しめます。2019春は食や関連企画もパワーアップし、過去最大規模で開催。

チケット一般販売開始
1/12(土)
先行発売
12/15(土)～
※AMJオフィシャルサイトのみ

【チケット購入はこちらから】
◎AMJ専用電話025-255-1332(平日9:00～18:00)
◎りゅーとぴあインフォメーションカウンター　◎AMJオフィシャルサイト
アートミックスジャパン　検索

りゅーとぴあ SHOP通信

りゅーとぴあSHOP(館内2F インフォメーション)
営業時間 11:00～19:00(休館日を除く)

新年に新調したい日用品特集

絵便りふきん ¥540
サイズ:H35×W40cm　日本製
大きく使いやすいサイズのふきんです。吸水力が高く丈夫な奈良の蚊帳生地で、使うほどに柔らかくなり手に馴染みます。

シリコンソールマグカップ ¥842
サイズ:Φ8.3×H9cm　材質:陶器、シリコン
ト音記号がそのまま持ち手に! 持ち手と底部に滑りにくいシリコンを使用した、シンプルなデザインのマグカップです。

ひょっこり黒猫ハンカチ ¥540
サイズ:H25×W25cm　材質:綿100%
しおりみたいに顔を出した黒猫がワンポイント。全4色からお好みのカラーをお選びください。
※ブルー・グリーン・ブラウン・ワイン

※価格は全て税込です。

※古町(FURUMACHI):りゅーとぴあに一番近い老舗商店街

ぶらりFURUMACHI
文・イラスト:迫 一成　(hickory03travelers)　**vol.35**

冬が門前町に来る頃

冬が来た。ちょっと前までは、急にやって来る新潟の冬があまり楽しみではなかったのですが、今年は暑い夏を経て穏やかな秋を過ごしたせいか、なんだかゆっくり冬が近づいてきた感じがして、心地よいです。地元福岡に近い早さだからでしょうか。育った環境の影響って大きいなと、40歳になりつくづく感じています。

さて、今年もそんな秋と冬の間にカミフル門前市を開催しました。心地よい晴天のもと、5,000人以上の方がお越しいただき、お店巡り、まち巡りを楽しんでくださっていました。10年くらい前は、上古町ではそんなに多くなかった印象の家族での街ブラ(まちでぶらぶらお買い物)ですが、ここ数年はすっかり定着したようです。

お父さんもお母さんも、おじいちゃんもおばあちゃんも、子供たちも楽しめる、行ってみたい、食べてみたいお店がある。それは本当に重要なことです。自分も好きだし、自慢もしたくなるお気に入りのまち。子供たちが大人になっても、良い記憶として残っているような上古町でありたいと思います。巣立っても帰ってきたくなるような、もしくは遠くからでも愛おしく思えるような故郷に。

PROFILE　迫 一成 Sako Kazunari
1978年福岡県生まれ。2001年クリエイト集団hickory03travelers結成。「日常を楽しもう」のコンセプトに基づき、Tシャツ、雑貨などのデザイン制作・販売を一貫して行う。その他、個展、アートイベントの企画・運営、商店街を面白くする活動など幅広くそして柔らかく活動中。　http://www.h03tr.com

RYUTOPIA Before? After?

りゅーとぴあでのコンサートや舞台鑑賞の前後に立ち寄ってみて。"パートナーショップ"ではお得な特典がいっぱい!

KEN's BURGER

上古町商店街の中でもひときわ目立つ壁のイラスト。新潟のファンが集う本格アメリカンバーガーのお店です。手でつかめないほどのマッドでクレイジーなボリューム感が注目されがちですが、食材と手作りへのこだわりも普通ではありません。保存料不使用の天然酵母バンズ、新鮮でシャキシャキの野菜など、どれひとつ取っても妥協なし。注文を受けて作り始める"絶対できたて"の美味しさは女性客にも好評です。

新潟市中央区古町通3番町557-1
TEL 025-222-5500
【営業時間】11:00～19:00
【定 休 日】火曜日 ※祝日の場合、翌日水曜日

パートナーショップ特典　バーガーメニューご注文の方にソフトドリンク1杯サービス

パートナーショップとは?
りゅーとぴあで開催された公演チケットか、りゅーとぴあ友の会 N-PAC mate会員証を提示すると、サービスをご利用いただけるお店です。
詳細はりゅーとぴあホームページでご確認ください。
※公演によっては対象外のものもございます。

風(かぜ)の楽器 パイプオルガン

文 山本真希

りゅーとぴあ専属オルガニストの山本真希がオルガンという楽器に焦点を当て、楽器のケア、楽器の魅力をご紹介します。

第7回 歴史的楽器の修復 ～スペイン、マヨルカ島サンタニーの歴史的オルガン～

1876年J.ボッシュ製作、1985年G.グレンツィングにより修復

ペダルのパイプ。工房での修復時の様子

古い時代に造られた歴史的楽器の修復作業は、先人の技と情熱が宿る宝物を守り伝える重要な仕事です。グレンツィングさんはヨーロッパ、南米各地で数多くの修復を手掛けており、その中でもスペイン、マヨルカ島サンタニーの聖アンドレス教会に設置されたジョルディ・ボッシュ製のオルガンは、最も貴重な歴史的楽器の1つとされています。

ジョルディ・ボッシュは18世紀に活躍したスペイン、マヨルカ島出身のオルガンビルダーです。サンタニーの街に設置されたオルガンは、ボッシュが建造した最初の大きな楽器。オルガン内部にシャッターを取り付け、その開閉で音量変化を可能にし、ミクスチュア(一度に複数のパイプがなるストップ。通常は3～6本のパイプが用いられる)には25本ものパイプが使われています。それまでのオルガン製作技術の枠をはるかに超えた、革新的なスタイルと新しい技術を次々に打ち出しました。雄大なトランペットをはじめとする堂々と力強い響き、特に独特の輝きを持つミクスチュアは一度聴いたら忘れられない衝撃的な美しさで心に迫ります。

「新しい楽器を建造する時、修復作業を通して得た美の感覚が生かされ、時代の要求にあったオルガンを製作することができる」と語るグレンツィングさん。ビルダーの豊かな経験と情熱が込められた新潟のオルガンも、末永く大切に保存されなければと感じます。

マヨルカの港

オルガンを聴きたい!

ファン・デ・ラ・ルビア オルガン・リサイタル

■ 6月1日(土)14:00開演
■ コンサートホール

サグラダ・ファミリア大聖堂のオルガニストにして、ヨーロッパの第一線で活躍する若き天才が登場。初来日となる今回は、新潟のみでの独占開催!

詳しくはP8へ